

沖縄県透析医会 災害時対策の現状と課題

2025年11月10日 沖縄県慢性腎臓病対策協議会

報告者：沖縄県透析医会 会長 名嘉 栄勝

1

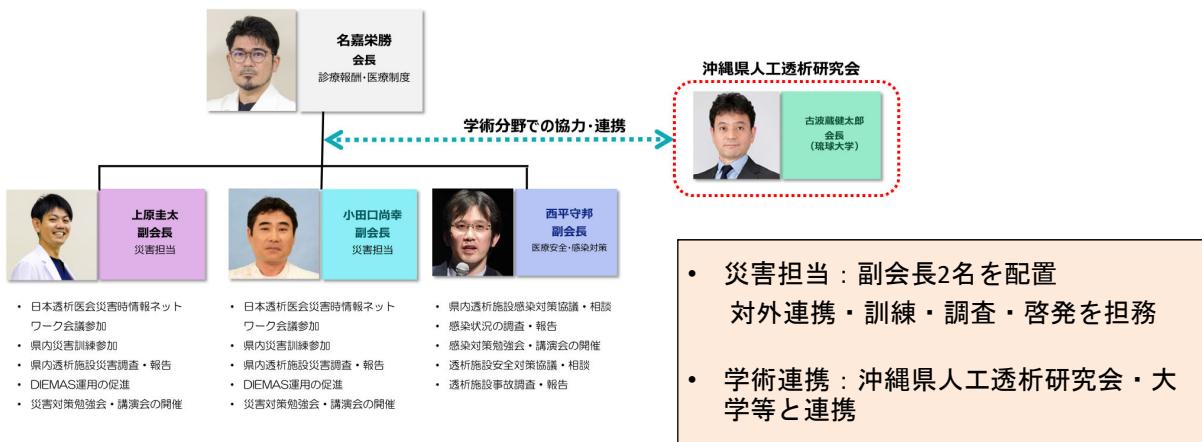
1. 災害時組織体制(現状)

1. 災害担当：会長および副会長2名が災害時対応を行う
対外連携・訓練・調査・啓発を担務
2. 学術連携：沖縄県人工透析研究会・大学等と連携
3. 沖縄県内7ブロックのブロック長との連携
LINEグループ連携 定期的な役員会での報告
4. 沖縄透析災害対策連絡協議会
以下の関係団体と年1回関係者の顔合わせ・報告・協議
沖縄県透析医会 沖縄県臨床工学技士会 沖縄県腎不全看護研究会 沖縄県腎臓病協議会 沖縄県保健医療部地域保健課

2

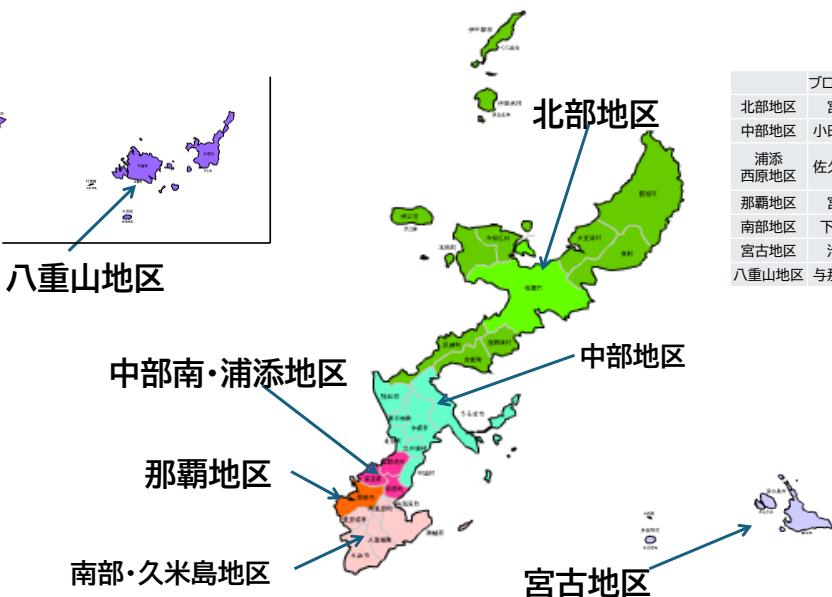
1. 組織体制（現状）

沖縄県透析医会組織図（2025）



3

沖縄県透析施設 全7ブロック



4

2. 災害時情報ネットワークとDIEMASの概要と機能

・ 日本透析医会災害情報ネットワーク

- 災害時全国の透析施設から停電・断水・受入可否などの稼働状況を日本透析医会災害情報ネットワークに入力・即時共有。患者搬送・受入調整や物資・水の要請を一本化し、行政・学会・地域医会と連携して透析継続を確保する仕組み。
- 透析医会会員でなくても入力可能。厚生労働省・行政は閲覧可能。

・ DIEMAS: 災害時透析医療継続マッピングシステム

- 被災状況を地図と一覧で可視化
- 透析施設の被災・稼働状況をスマホ/PCで入力し共有
- 入力情報を日本透析医会の災害時情報ネットワークへ数クリックで連携(重複登録不要)
- 災害モード／訓練モードの切替で平時訓練が可能
- 受入可能施設との「患者マッチング」を支援(距離も考慮)
- 職種別の「人材リクエスト」とマッチング(JHAT等へ依頼)
- 管理者—施設の双方向チャット(メッセージ機能／オプション)。未読・既読管理、スレッド分け対応
- 画像添付で現場状況を共有
- 患者の「透析情報カード」をクラウドで管理・閲覧(避難時も参照可)
- クラウド保管・暗号化、オースケール等で災害時のアクセス集中や情報漏えいに備える。

5

日本透析医会災害時情報ネットワーク

日本透析医会 災害時情報ネットワーク

災害時情報伝達・集計専用ページ

アクセス時間：2023年09月01日（金曜日）20時28分

災害時情報ネットワークユーザーIDをお持ちの方 ログイン RSS

HOME → 災害時情報送信

登録施設一覧

2023年09月01日 20時28分 現在の登録施設情報をお知らせいたします。
(都道府県名を選択してください)

登録情報は 42 件です。

沖縄県

登録数 = 42 件

2023年09月01日 19:44 旗井医院
2023年09月01日 18:44 石垣島徳洲会病院
2023年09月01日 17:39 秩川内科医院
2023年09月01日 17:37 まつおTCクリニック
2023年09月01日 17:21 古堅南クリニック
2023年09月01日 16:55 友愛医療センター
2023年09月01日 16:49 利島市立病院
2023年09月01日 16:49 渥美総合病院
2023年09月01日 16:24 川棚内科外科
2023年09月01日 16:16 すながわ内科クリニック
2023年09月01日 16:08 みやら内科クリニック
2023年09月01日 16:07 沖縄赤十字病院
2023年09月01日 16:02 宮古島徳洲会病院
2023年09月01日 16:02 沖縄第一病院

● 被災の有無
○ 未確認 ○ 受入可 ○ 被災有
被災の有無を選択してください。

● CAPD
○ 未確認 ○ 受入可 ○ 受入不可
受入不可選択人数 [] 人
対応可能システム
□ パクスター □ テルモ □ JMS □ 日機装

● 被災状況
□ 施設部分被災 □ 施設半壊 □ 施設全壊 □ 停電
□ 水道 □ 水の使用不可 □ 透析液供給装置使用不可
□ 未端装置使用不可 □ 個人装置使用不可
□ 水処理装置使用不可 □ その他装置被災

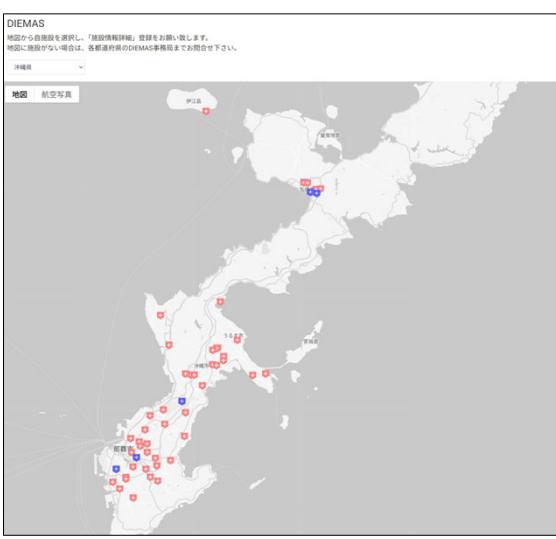
● 主な不足品
ダイアライザ : [] 人分
血液回路 : [] 人分
透析液原液 : [] 人分
数字を入力してください。
半角・全角どちらでも結構です。
入力がない場合は 0 が入ります。

● 透析要請
2023年11月15日 : [] 人
2023年11月16日 : [] 人
2023年11月17日 : [] 人
数字を入力してください。
半角・全角どちらでも結構です。
入力がない場合は 0 が入ります。

● 患者移動手段
□ 移送不要 □ 一般車 □ 救急車 □ 警察車両
□ 自衛隊車両 □ 病院車 □ 船舶 □ 航空機
□ 移動手段なし
複数選択が可能です。
移送に関する情報が無い場合は選択不要です。

6

DIEMAS 災害時透析医療継続マッピングシステム



災害モードの都道府県 ※災害モードの都道府県以外は※2025/09/01時点の
全て訓練データです
災害モードで運用している都道府県はありません。 情報です

地図 航空写真



被災状況一覧

都道府県	施設名	二次医療圏	透析可	被災有無	被災(種別)	被災(状態)	備註(詳細)	停電の有無	登録日時	登録者
沖縄県	中谷町透析センター	那国	可	無	被災なし	未被災なし	未被災なし	停電なし	2025/09/01 10:40:00	江原 有理
沖縄県	支度保健センター	南風原	可	無	被災なし	未被災なし	未被災なし	停電なし	2025/09/01 10:38:15	大城 寛智
沖縄県	名護市立病院	名護	否	有	被災部分被災	未被災なし	未被災なし	停電なし	2025/09/01 10:38:09	安賀 光典
沖縄県	吉原内科	北谷	可	無	被災なし	未被災なし	未被災なし	停電なし	2025/09/01 10:34:07	吉原 順輔
沖縄県	豊崎メディカルクリニック	豊崎	否	有	被災半壁	1床尾に倒れ、1邊外者の被災原因不明と水没が原因の各手術	停電あり	停電あり	2025/09/01 10:34:00	下地 浩司
沖縄県	恩納西病院	中城	可	無	被災なし	未被災なし	未被災なし	停電なし	2025/09/01 10:33:25	竹本 真美

7

3. 主要な課題(ギャップ)

- ① 運用標準・指揮系統の非統一(ブロック間のばらつき) ----- →統一マニュアルがない
- ② DIEMAS入力・登録率のばらつき(施設・患者) ----- →管理者も含めシステムへの慣れが不十分
- ③ 広域搬送・離島対応の設計(ハブ＆スパーク不足) ----- →統一マニュアルがない 担当者の変更
- ④ 物資・スタッフ要請～配分のSOPと承認ルール不明確 ----- →公立・民間での壁が大きい 業者の理解・連携不足
- ⑤ 訓練の定期性・KPI評価が不十分 ----- →ブロック毎に差がある 人手不足など
- ⑥ 障害時の多重連絡手段整備と個人情報の運用周知 ----- →公立・民間・施設により差がある
- ⑦ 市町村との連携や災害時の透析医療について周知が出来ていない →県から市町村への指示が必要

※SOPとは「Standard Operating Procedures」の略であり、製品やサービスについての作業で最も標準的な手順を記したもの。ここでは物資の配分や派遣依頼の取り決め。

※KPIとはKPI(重要業績評価指標)とは、最終目標を達成するための中間目標としての役割を果たす。

8

4. ブロック別マニュアル整備状況(2025/11時点)

ブロック	マニュアル整備状況
南部	あり
中部	あり
那覇	なし
浦添西原	なし
北部	なし
宮古	なし
八重山	なし